

## 2. 目標達成計画

事業所名 グループホーム玉里

作成日 令和4年 5月 6日

### 【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点, 課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	永年掲げていた理念を全面修復。毎日暗唱しているが、新理念の意味、意義を心から理解したい。	心の琴線にふれるような介護とはどのようなことかを理解し、利用者が安楽な生活を送れるよう支援したい。	利用者との会話時間を増やす事が第一か。今以上に表情豊かなコミュニケーション摂取の充実が求められる。	3か月
2	4	コロナ禍もあり、外部から来られる方が限定されるので、多様化を図り内容も充実させたい。	根付いた2ヶ月に一度の開催は慣例となつてはいるが、保険者代表だけでなく、他の公共機関の方の出席も推進したい。	コロナ禍で、出席は困難だろうが、開催前後に管理者が対象者への聴聞を行うことで意見を窺い、それを活かす。	6か月
3	36	指導力不足で徹底化されていない現状。人其々であるが、求められる自覚や個人指導の充実。	新理念の一番目である心の琴線にふれる介護を目指すは重要項目。敬いの気持ちを持つことを常としたい。	徹底した敬語対応。日常生活の中で管理者が逐一指導することは勿論だが、職員同士切磋琢磨する。	3か月
4	14	他のグループホームとの交流あまりにも管理者依存なので、拡大化を図るべし。	管理者だけでなく、特に要職にある者は、顔馴染み程度以上の付き合いを励行、継続していく。	まずは加入していないグループホーム協議会に入会することから始まる。入会すべし。	6か月
5	16	あまりにもコロナ禍が蔓延し、入居時の情報不足が入居後の支援に影響を及ぼしていると思われる。	入居以前の様々な情報をできるだけ収集することで、より適正、適切な介護支援おw目指したい。	当ホームと比し、家族が及び腰になっている現状を打破し、来所することと同時に電話等で情報充実を図る。	6か月

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。